

新型コロナウイルス感染症に係る勝山市の対応について

勝山市では新型コロナウイルス感染症対策として、本年2月29日（土）からの福井県恐竜博物館の臨時休館に伴い、かつやま恐竜の森での、①化石発掘体験事業・②ディノパーク営業事業・③ジオターミナル物販・飲食事業の開始を延期していました。

このたび、福井県から発表された6月15日（月）の恐竜博物館再開にあわせ、上記3事業について、次の感染予防対策を行い事業を開始することとなりましたのでお知らせいたします。

1. 開始日について

令和2年6月15日（月）

2. かつやま恐竜の森の感染予防対策について

（1）共通感染予防対策

- ① お客様、職員、アルバイトの検温チェック（非接触型体温計）
- ② 各施設の利用時はマスクの着用
- ③ 各遊具、自販機の消毒（1日2回以上行う）
- ④ 各受付やレジ前にビニールシールドを設置、対応者はフェイスシールド着用
- ⑤ 各施設入り口にアルコール消毒液設置
- ⑥ 「三密」を避ける（換気の実施、人と人との間隔は最低1m以上確保、大人数となる場合の入場制限の実施）

（2）恐竜化石発掘体験

- ① 7月13日までネット予約は行わない（電話予約は県内のみ受ける）
- ② 7月14日からの分はネット予約を開始
- ③ 受付は代表者のみでお願いします
- ④ 体験人数を半数に 通常1か所90名を45名定員に（2会場あり）
- ⑤ 体験者はゴーグル着用 講師はマスク、フェイスシールド着用
- ⑥ 貸出ゴーグルは毎回洗浄、アルコール消毒 タガネ、ハンマーは毎回消毒
- ⑦ 説明会場の椅子と椅子の間隔を開けて広くスペースを開ける
- ⑧ 熱中症予防対策としてマスクは強制しない
- ⑨ 各会場にはミスト装置（4辺）と大型扇風機（4台）を設置
- ⑩ 新たな手洗い場を設置

(3) かつやまディノパーク

- ① 入場者（1組）間隔を5mとし、密にならないように入場制限をする
- ② 昆虫冒険ツアーは定員14名を少人数制にする（2家族程度、約8人）
- ③ ترام内にビニールカーテンを設置し対面分断する
- ④ ガオガオ広場でのトレインの乗車定員8名を4名にする
- ⑤ ガオガオひろばは、1日2回以上の消毒を実施
- ⑥ ナイトディノパーク（お盆の時間延長）は中止する

(4) バーベキュー会場

- ① 1区画の最大定員を6名まで（定員10名）団体区画は16名までとする
- ② 各ブースは2m以上離れており、屋外であるため3密にはあたらないが
洗い場利用は、団体ごとに利用する
- ③ 他グループとの相席を避ける

(5) 休憩所・ショップ

- ① テーブルを対面で利用できないようにシールドや配置で対応
- ② アルコール消毒の徹底
- ③ 窓を開けて換気を常にする
- ④ キャッシュレス決済の利用を促す表示

3. 勝山市ジオターミナルの感染予防対策について

- ① 職員のマスク着用と手洗いや手指消毒の徹底
- ② 定期的な換気の実施（出入り口の開放）
- ③ アルコール消毒液の設置
- ④ トイレ等の定期的な消毒
- ⑤ カウンター、レジ周りのスクリーン設置
- ⑥ レジ前に並ぶ人の間隔制限（足下シールの設置）
- ⑦ レストランのテーブル席の間引き（47席→24席）
- ⑧ 休憩施設側のテーブル席の間引き（44席→22席）
- ⑨ ショップ・レストランにおいては混雑状況により入場制限も考えている。

【担当】 勝山市新型コロナウイルス感染症対策本部

勝山市監理・防災課 危機管理防災室 0779-88-8125 向井、笹木